

5 少年自然の家の運営等

ふれあい自然体験キャンプ推進事業

不登校等の児童生徒を含む異年齢の小・中学生を対象に、長期の自然体験や共同生活体験を通して、たくましさや自立心、思いやりと責任感などを培い、自主性、社会性の育成を図りながら、不登校等の児童生徒の学校生活への適応や復帰を支援する事業として望月少年自然の家で実施した。

| | | | |
|--------|----------------------------------|---|---------------|
| 実施場所 | | 望月少年自然の家 | |
| 期 日 | | 平成30年8月8日(水)～8月12日(日) | |
| 参加者 | 小・中学生 〔不登校や悩みを抱える等の 児童生徒数〕 | 小学生 | 21人(7人 33.3%) |
| | | 中学生 | 12人(6人 50.0%) |
| | ボランティアスタッフ | 12人 [うち、長野大11人・松本大1人] | |
| 主な活動内容 | | 仲間づくりゲーム、野外炊飯、キャンプファイアー、森で過ごす1日、森のパーティー 等 | |